

<6月のこよみ>

- 1日 県民スポーツの日
- 11日 入 梅
- 15日 家庭の日 父の日
- 20日 寺お講
- 22日 夏 至
- 23日 沖繩慰霊の日
- 25日 救らいの日

# 町だより

## 広報 こすど

発行所 小須戸町役場 ☎ 3111  
 毎月1日発行 印刷所 玉庭印刷所

人口のうごき

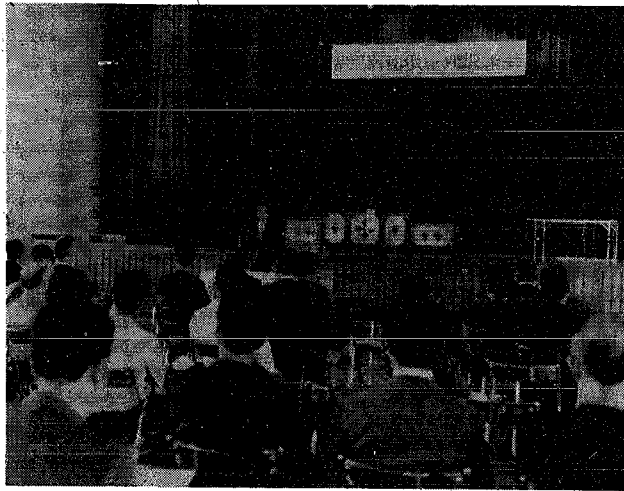
(50.5.1 現在)

男	5,096 (+7)
女	5,475 (+10)
計	10,571 (+17)
世帯数	2,273 (+9)

No.27  
 昭和50年 6/1

### 小須戸町に県立高校を

## 早期実現をめざし 期成同盟結成大会



戸にも県立高校を!と云うことが話題となり、連合PTAが中心となって、この運動の

### 決議文

小須戸町に県立高校の設立を期す。高校誘致は小須戸町民の永年に亘る願望であった。

「せめて高校までは」と努力する父母の希いが今日の高校進学を一般化するに至ったが、このように全員が高校へ行くなら、小、中学校と同様に町に高校を設立せよと要求するのまた当然の結果である。

高校進学が一般化した今日地方の中心的都市のみに高校を偏在さすべきでなく、各適地に設すべきである。学校は教育文化の中核的役割を持つものであり、地域格差解消のためにも、その設置は普遍化すべきである。なお新津、加茂、白根高校の学級不足を、その中間に在る小須戸町に設置してその緩和を図るべきである。右決議する。

昭和五十年五月二十五日  
 小須戸町県立高等学校  
 誘致期成同盟会

組織づくりが検討されました。その後三月に「県立高校期成同盟準備会」が開かれたりして、着々と準備を進め、この結成大会が開催されました。

今後は、この期成同盟会が中心となって、県知事、県議会、県教育委員会等に積極的「県立高校誘致」を働きかけていきますが、これには全町民一丸となった運動を進めていかなければなりません。

で、みなさんの深い理解と協力により、この運動を盛り上げて、われわれの町に、県立高等学校誘致が近い将来のうちに実現されるよう願っています。

なお、期成同盟会役員が次のとおり選出されました。

会長	五十嵐重雄
副会長	高山 三治
" "	岡田 六衛
" "	加藤 三友

健康を守り生活を豊かにはぐむ水道は、一日も休むこともなく活躍しているが、水の需要は年毎に高くなり、施設の整備、水源の汚濁防止、財政の健全、水道の広域化などの諸問題を抱えております。

水道週間はこうした問題を考え、皆さんに理解と関心を高め、水の健全な発展を図るための週間です。

水道では清浄、豊富、低廉な水をみなさんに送り続けるために日夜努力しています。水道は、伝染病を防ぐ働きをしています。

水道は、台所を明るくし家事の無駄をはぶきます。水道は、消火に活躍するのは、色々な産業に利用され、社会活動の支えとなっております。

このように水道は多方面に活躍しておりますが、水には限りがありますので、大切に使用しましょう。

水を大切に  
 6月1日 - 6月7日  
**水道週間**

